

みんなで生き方を考えよう！

文責：道徳主任

道徳教育だより 3月号

上赤 義人

本年度の道徳教育を振り返り

本校は、本年度から北九州教育委員会の委嘱を受け、平成23・24・25年度の3年間にわたり、道徳教育の推進を掲げながら、子どもたちの心の教育に取り組んでいます。北九州市内の中学校で唯一、道徳教育推進のオンリーワン事業研究拠点校として取り組みを進めています。

本年度は、3か年間の1年目として、公開授業をはじめとして講演会等開催いたしました。詳しい取組の内容等につきましては、学校ホームページや教育委員会ホームページのオンリーワン事業等をご覧ください。

道徳教育、特に毎週一回程度行われる「道徳の授業」「道徳の時間」で、どんなことをしているかご存知でしょうか。ご家庭で道徳の授業についての内容を話されたことがあるでしょうか。

道徳の時間の内容は、学校の授業だけで子どもたちに身につくものではありません。子どもたち一人ひとりの体験や家庭での話題によって、子どもたちが道徳的な価値をより身近に感じることができ、こころを成長させていくためのものです。

これからも続く、本校の道徳教育の推進を支えていくうえで、保護者の方々のご理解とご協力が、是非必要です。今後ともよろしくお願いいたします。

心に響いたひびき

子どもたちの言葉の話をしよう

“言葉（ことば）”ということをご存知ですか。それは、言葉の中に宿っている不思議な力です。言葉は生きていのです。言葉は心をもっていのです。

自分の胸に響いたひと言を折に触れノートなどに書き留めてみませんか。書物からでもテレビからでも、だれかのひと言でも、いつも口ずさむ大好きな歌の歌詞からでも…。

私たちの心を励まし勇気づける言葉が、たくさんあるはず。子どもたちといっしょに、心に響く言葉を探してみませんか。

◇心に与えられる水は、感動です。

◇がんばる気持ち、あなたの未来を

変える。



◇乗り越えられない者には、試練は与えられない。

◇いいですか。あきらめたときが試合終了ですよ。

◇人に気づかれないようにするのが本当の優しさ。

本当の親切。

◇ひとの生命を愛せない者に、

自分の生命を愛せるわけがない。

◇心で見なければ、本当のことは見えないんだよ。

道徳研究発表会 無事終了

2月の10日（金）に本校で道徳研究発表会が開催され、北九州の各中学校から70名近い先生方が参加されました。また、多くの保護者の方々にも、授業を参観して頂きました。ありがとうございました。

多くの方々が参観した授業だったためか、生徒たちの中にはとても緊張していた人もいました。

本発表会の中で、多くの成果と課題を明らかにすることができました。今後とも、道徳教育を推進させたいと考えております。

来年度も、公開授業を開催する予定ですので、是非、ご参観ください。



訂正とお詫び

前号の「子ども」ドローシー・ロー・ノルトの言葉の中で、「非難」が正しいところを「避難」と掲載してしまいました。訂正して、お詫びいたします。

卒業する三年生の君たちへ

入学から早いもので、三年間が経とうとしています。様々な思い出がよみがえります。今はただ、君たちの新しい出発を見守るしかできませんが、心から応援しています。そして、こんな人に成長した君たちに出会うことを楽しみにしています。

- 一生、勉強する意欲を持ち続ける人
- 豊かな心を持ち、愛情あふれる人
- 夢と希望を持ち続けている人

